

都留 まちかど 今昔

まちは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



昭和30年(1955)

© 都留文学大学地域交流研究センター
・ミュージアム都留



平成27年(2015)

両時代の時間経過は、

約60年。

第57回「下谷」

ミュージアム都留で開催中の企画展

「写真でたどる都留の時代 -未来へつなぐ地域の記憶-」

を5月6日まで開催しています。

今回ご紹介した写真も展示しています。移り変わる市内の風景を、ぜひ展示をご覧ください。

今回は、昭和30(1955)年に、東漸寺辺りから撮影された下谷の風景写真です。
中央の大きな建物は谷村座、その右側の大きな建物は若松館(映画館)、その下に写るの三角形の建物は谷村郵便局と思われます。谷村座は明治10年、東京の新富座の建物を模して建てられたもので、建物が評判となり賑わったといえます。若松館は大正10年、前身の若松亭という寄席を活動写真館として開業したもので、昭和2年に内藤興行が買収し谷村映画劇場と改称しましたが、町民には若松館の名前が浸透していたようです。戦後には美空ひばりなど有名な芸能人が営業に来たこともあるようです。変わらないようにでいて、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。



防災メール



街ナビメール

「都留市お知らせメール」 ぜひ登録を!!

防災行政無線の情報や暮らしやイベントの情報など、都留市役所が発信するお知らせを、携帯電話やパソコンに、メールでお届けするサービスです。 問合せ先：法制広報担当

①QRコードの読み込み ②URLへジャンプ ③メールアドレスの入力 ④確認メールが届く

⑤本登録ページにアクセス ⑥再度メールアドレスの入力 ⑦登録完了

都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝日は閉庁)
水曜日は市民課・税務課のみ
19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載